



「🔔臨時速報！デフリンピックが東京に来た！」

🔔 デフリンピックって何？

デフリンピックとは、聴覚(聞くこと)に障がいのあるアスリート(デフアスリート)のための国際スポーツ大会で、11月15日～26日までの12日間開催されます。日本では初めての開催で、デフリンピックが始まってちょうど100周年という記念すべき大会です！

? ギモン1:パラリンピックとは違うの？

A. 違います！パラリンピックは主に肢体不自由など様々な障がい者が対象ですが、デフリンピックは聴覚障がいのある選手だけが参加します。

? ギモン2:特別なルールはあるの？

A. あります！競技場に入ったら、補聴器や人工内耳の使用は禁止されます。

通常のスポーツ	デフリンピックの工夫
スタート: ピストルの「音」🔊	光のランプ💡(フラッシュ)💡や旗の「視覚」
審判: 笛の「音」🎵	旗🚩や手信号、バスケなどでは光のランプも併用

🏆 どんな競技があるの？(全21競技)

球技・団体競技	個人競技	武道・その他
バスケットボール、バレー、サッカー、ビーチバレー、ハンドボール、卓球、テニス、バドミントン	陸上競技、水泳、ゴルフ、ボウリング、自転車競技(ロード/MTB)	柔道、空手、テコンドー、レスリング(2種目)、射撃、オリエンテーリング

※ オリエンテーリングとは地図とコンパスを使って、指定されたチェックポイントをできるだけ早く回るスポーツ。走る力と地図を読む「判断力」が大事です。宝探しの様な感覚で初心者でもたのしめます♪

デフリンピックは、選手たちの活躍を通じて、「誰もが個性を活かし力を発揮できる」共生社会の実現をめざしています。興味を持って知ることによって、「人はそれぞれ違う」ということを学べるとおもいます。

「自分にとって当たり前」のコミュニケーション方法やルールは、他の人にとっては当たり前ではないかもしれません。

気づかずに持ってしまう「無意識な思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に目を向け、お互いの違いを認め、尊重しあう学校・クラスをつくっていきましょう！

中学生は今日から学期末テストが始まりますね。寒くて体調を崩している人が増えてきましたが、熱い気持ちで三日間乗り切りましょう！Do your BEST☆鹿川は今日もみなさんを応援しています。